

# CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

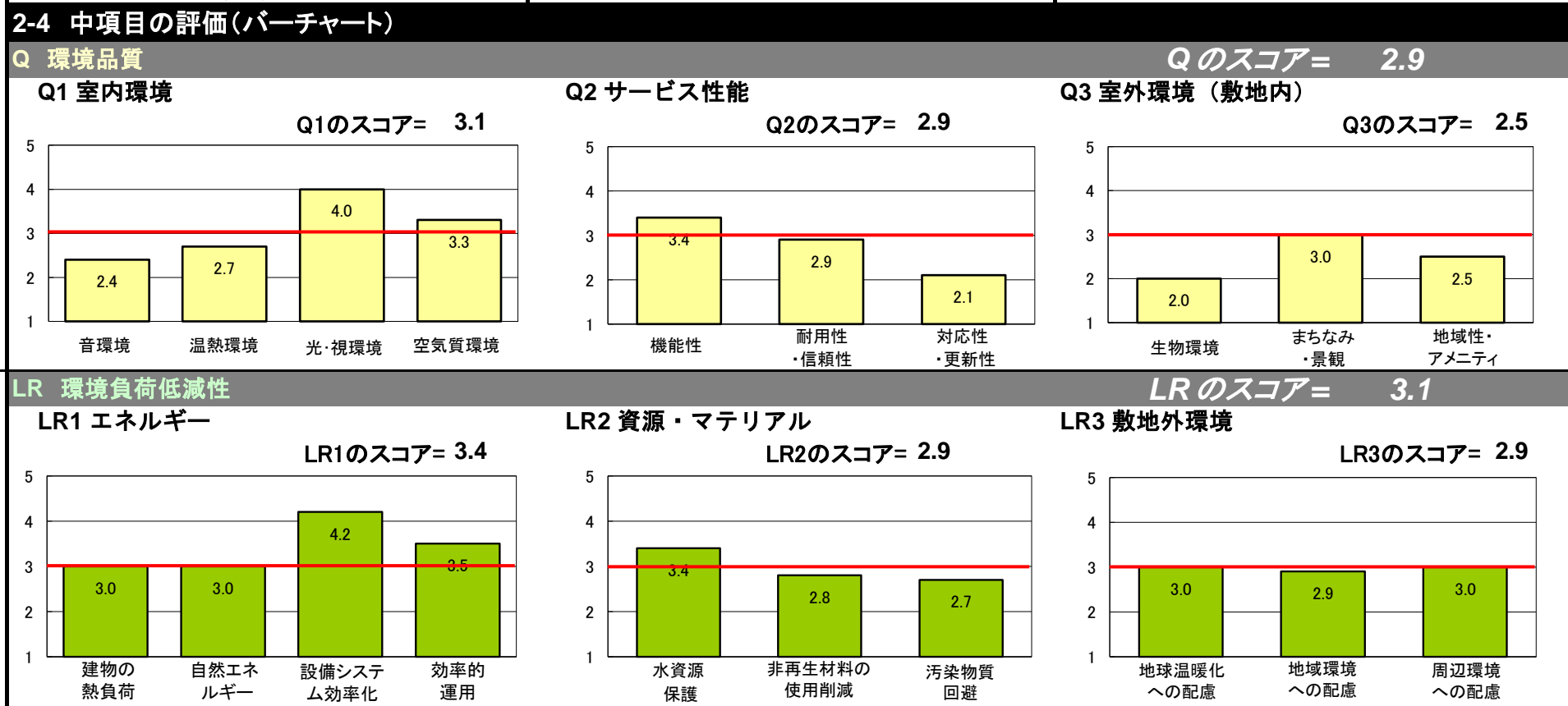
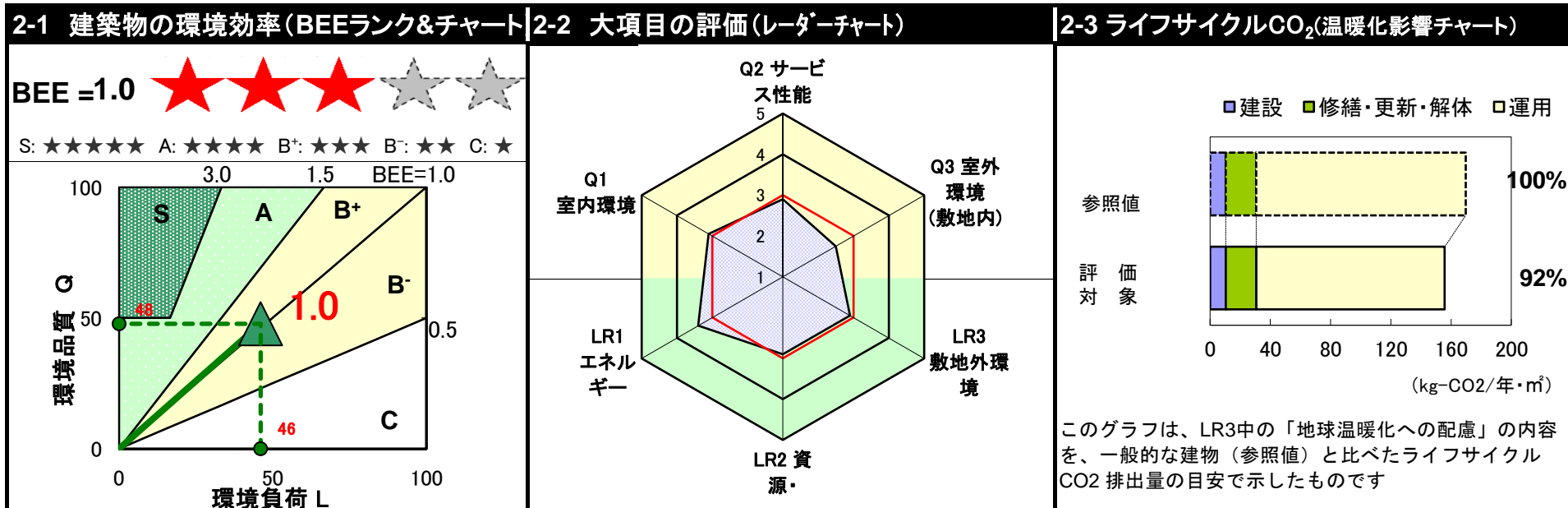
## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(有)ツキシマ企画様 貸施設	階数	地上3F
建設地	広島県広島市安佐南区西原八丁目	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、近隣商業地域、準	平均居住人員	169 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2013年10月 予定	評価の実施日	2013年3月28日
敷地面積	1,623 m <sup>2</sup>	作成者	千振 正晶
建築面積	794 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,322 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.2	スコア = 2.6	スコア = 2.9
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 外壁 ALC板 <sup>®</sup> ねり=100張り<縦張ロックン>工法>下地処理の上ウレタン樹脂弾性吹付タイル塗装 屋根 塩化ビニル樹脂シート防水 t=2.0・外断熱材:硬質ウレタンフォームt=25 / / / / アスファルト舗装に再生砕石を使用した /	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 緑地を設置し、ヒートアイランド対策を図った。 / 駐車台数を19台確保するとともに、来客用出入口と従業員出入口に分け、渋滞緩和を図った。	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> / 各居室の配管は床下で設置して、他階への影響を考慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される